

事務事業名		ふるさと納税事務		<input type="checkbox"/> 実施計画登載事業		<input type="checkbox"/> 合併建設計画登載事業				
政策体系	政策名	0:8: 自立した行政経営の確立		事業期間 <input type="checkbox"/> 単年度のみ <input checked="" type="checkbox"/> 単年度繰返 (開始 H20 年度~) <input type="checkbox"/> 期間限定複数年度 (計画期間) 年度 ~ 年度 ↓ 全体計画欄の総投入量を記入		予算科目				
	施策名	3:6: 市民参加の推進と協働体制の構築				会計	款	項	目	事業
	基本事業名	0:2: 市政への市民参画の拡充				01	02	01	06	00
根拠法令										
所属	部課名	企画政策部企画調整課								
	係名	企画係	電話	0192-27-3111						
			内線	210						
事務事業の概要 (具体的なやり方、手順、詳細。期間限定複数年度事業は全体像を記述)						全体計画 (期間限定複数年度のみ)				
<p>・平成20年度地方税制の改正で、「ふるさと」に対し貢献又は応援したいという納税者の思いを実現する観点から、地方公共団体に対する寄付金税制の見直しが行われた。内容は、地方公共団体に対する寄付金のうち適用限度額(5千円)を超える部分について、一定の限度額まで所得税と合わせて全額が控除されるというもの。</p> <p>・市では「ふるさと大船渡応援寄付」要項を制定(H20.6.26決裁)し、寄付の募集、受付を開始した。</p> <p>・寄付申出書、寄付金受領証明書、納付書等の書式を定め対応している。</p> <p>・PRは、ホームページ、チラシ(ふるさと人协会会员等へ送付)で行っている。</p> <p>・寄付受付の順序は以下のとおり 寄付の申出、寄付申出書の送付、寄付申出書の受領、振込用紙の送付、寄付の受領、寄付金受領証明書及び礼状の送付</p> <p>・平成20年度の事業費は、振込用紙印刷費(9,450円)とチラシ印刷費(27,300円)。</p>						総投入量 (千円)	事業費	国庫支出金		
							事業費	都道府県支出金		
							事業費	地方債		
							事業費	その他		
							事業費	一般財源		
人件費	事業費計(A)		0							
人件費	正規職員従事人数									
人件費	延べ業務時間									
人件費	人件費計(B)		0							
人件費	トータルコスト(A)+(B)		0							

1 現状把握の部 (DO)

(1) 事務事業の目的と指標		活動指標 (事務事業の活動量を表す指標)		
手段 (主な活動)		名称		
前年度実績 (前年度に行った主な活動)		単位		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・寄付申出書、寄付金受領証明書、納付書等の書式を定めた。</li> <li>・ホームページ、チラシを通じて、「ふるさと大船渡応援寄付」をPRした。</li> <li>・寄付の受付</li> </ul>		ア	チラシの発行枚数	枚
今年度計画 (今年度に計画している主な活動)		イ		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・ホームページ、チラシを通じた「ふるさと大船渡応援寄付」のPR</li> <li>・寄付の受付</li> </ul>		ウ		
対象 (誰、何を対象にしているのか) * 人や自然資源等		対象指標 (対象の大きさを表す指標)		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・大船渡市出身者</li> <li>・大船渡市を応援したいと思っている市外在住者</li> </ul>		名称		
		単位		
		カ	さんりく大船渡人协会会员数(ふるさと大使含む)	人
		キ	「ふるさと大船渡応援寄付」ホームページへのアクセス件数	件
		ク		
意図 (この事業によって、対象をどう変えるのか)		成果指標 (対象における意図の達成度を表す指標)		
市に寄附をして、市の各種施策に役立ててもらふ。		名称		
		単位		
		サ	「ふるさと大船渡応援寄付」申込件数	件
		シ	「ふるさと大船渡応援寄付」申込金額	円
		ス		
結果 (基本事業の意図: 上位の基本事業にどのように貢献するのか)				
・市政への意識を高め、参画してもらふ。				

(2) 総事業費・指標等の推移		年度	17年度 (実績)	18年度 (実績)	19年度 (実績)	20年度 (実績)	21年度 (目標)	22年度 (目標)	
投入量	事業費	国庫支出金	千円						
		都道府県支出金	千円						
		地方債	千円						
		その他	千円						
		一般財源	千円				37		
	事業費計(A)	千円	0	0	0	37	0	0	
	人件費	正規職員従事人数	人				1	1	1
	人件費	延べ業務時間	時間				100	300	290
	人件費	人件費計(B)	千円	0	0	0	400	1,200	1,160
	人件費	トータルコスト(A)+(B)	千円	0	0	0	437	1,200	1,160
活動指標	ア	枚				700	700	700	
	イ								
	ウ								
対象指標	カ	人				1,252	1,250	1,250	
	キ	件				1,060	1,000	1,000	
	ク								
成果指標	サ	件				8	15	15	
	シ	円				320,000	300,000	300,000	
	ス								

事務事業ID	1397	事務事業名	ふるさと納税事務
--------	------	-------	----------

<b>(3) 事務事業の環境変化・住民意見等</b>			
この事務事業を開始したきっかけは何か？いつ頃どんな経緯で開始されたのか？ 平成20年度地方税制の改正で、「ふるさと」に対し貢献又は応援したいという納税者の思いを実現する観点から、地方公共団体に対する寄付金税制の見直しが行われ、全国において「ふるさと納税」にかかる寄付募集が行われることになった。			
事務事業を取り巻く状況(対象者や根拠法令等)は、開始時期あるいは後期基本計画策定時と比べてどう変わったのか？ 市の広報やホームページ、さんりく・大船渡人会総会の席上などで「ふるさと納税」のPRに努めているが、寄附の申出は低調である。			
この事務事業に対して関係者(住民、議会、事業対象者、利害関係者等)からどんな意見や要望が寄せられているか？ 市議会議員等から、積極的に制度のPRに努めるよう意見をいただいている。			

2. 評価の部(SEE) \* 原則は事後評価、ただし複数年度事業は途中評価

目的 妥当性 評価	政策体系との整合性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 結びついている [理由] ・当市出身者を中心とする市外在住者が、寄付を通して市政に参画する事業であり、政策体系に結びつく。 この事務事業の目的は当市の政策体系に結びつくか？意図することが結果に結びついているか？
	公共関与の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 妥当である [理由] ・地方公共団体が「ふるさと納税」にかかる寄付の募集、受付をすることは、平成20年4月30日に公布された「地方税法等の一部を改正する法律」で定まっていることであり、妥当である。 なぜこの事業を当市が行わなければならないのか？税金を投入して、達成する目的か？
	対象・意図の妥当性	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 適切である [理由] ・対象、意図とも限定され、ともに妥当である。 対象を限定・追加すべきか？意図を限定・拡充すべきか？
有効性 評価	成果の向上余地	<input checked="" type="checkbox"/> 向上余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 向上余地がない [理由] ・全国的には、寄付を募るため、御礼として地場産品を贈る等、さまざまな工夫がなされている。当市においても、対象となる方々に寄付をしていただくための、より積極的に広報していく必要がある。 成果を向上させる余地はあるか？成果の現状水準とあるべき水準との差異はないか？何が原因で成果向上が期待できないのか？
	廃止・休止の成果への影響	<input type="checkbox"/> 影響無 [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 影響有 [その内容] ・平成20年度地方税制の改正で、「ふるさと」に対し貢献又は応援したいという納税者の思いを実現する観点から、地方公共団体に対する寄付金税制の見直しが行われたところであり、当分の間、廃止や休止は考えられない。 事務事業を廃止・休止した場合の影響の有無とその内容は？
	類似事業との統廃合・連携の可能性	<input type="checkbox"/> 他に手段がある  (具体的な手段, 事務事業) <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができる [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input type="checkbox"/> 統廃合・連携ができない [理由] 単一の事業に対する要望であれば、直接事業担当課対応となるが、複数の事業担当課にまたがる要望を受け付ける窓口は必要になる。 <input checked="" type="checkbox"/> 他に手段がない [理由]
効率性 評価	事業費の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 納付書及びチラシ印刷費及び人件費のみの事業であり、削減の余地はない。 成果を下げずに事業費を削減できないか？(仕様や工法の適正化、住民の協力など)
	人件費(延べ業務時間)の削減余地	<input type="checkbox"/> 削減余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 削減余地がない [理由] 寄付の募集及び受付にかかる人員分のみであり、人件費の削減の余地はない。 やり方を工夫して延べ業務時間を削減できないか？成果を下げずにより正職員以外の職員や委託でできないか？(アウトソーシングなど)
公平性 評価	受益機会・費用負担の適正化余地	<input type="checkbox"/> 見直し余地がある [理由]  3 改革・改善方向の部 (3枚目シート)に反映 <input checked="" type="checkbox"/> 公平・公正である [理由] 受益者を伴わない事業である。 事業の内容が一部の受益者に偏っていて不公平ではないか？受益者負担が公平・公正になっているか？

事務事業ID	1397	事務事業名	ふるさと納税事務
--------	------	-------	----------

3 評価結果の総括と今後の方向性(次年度計画と予算への反映)(PLAN)

<p>(1) 1次評価者としての評価結果 (2枚目と整合を図ること)</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(2) 全体総括(振り返り、反省点) 事業の初年度である平成20年度は、8件、320,000円の寄付をいただいた。募集方法や御礼のあり方等について、さまざまな方法が考えられることから、適宜改善していくことが望ましい。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(3) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>平成21年度以降は、件数、金額とも伸びるよう、さらなるPRに努める必要がある。</p>	<p>(4) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(3)の改革改善案を実施した場合に期待できる成果について該当欄に「」を記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		
<p>(5) 改革改善を実現する上で解決すべき課題とその解決策又は特記事項等</p>																						

(職名) 原則として施策の主管課長 (氏名)

4 事務事業の2次評価結果

2次評価者	企画政策部企画調整課長	
-------	-------------	--

<p>(1) 1次評価結果の客観性と出来具合</p> <p>記述水準(1次評価の記述内容を読んだ段階で選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 記述不足でわかりにくい <input type="checkbox"/> 一部記述不足のところがある <input checked="" type="checkbox"/> 記述は十分なされている</p> <p>評価の客観性水準(2次評価を行った後に総合的に判断して選択)</p> <p><input type="checkbox"/> 客観性を欠いており評価が偏っている(事務事業の問題点、課題が認識されてない) <input type="checkbox"/> 一部に客観性を欠いたところがある <input checked="" type="checkbox"/> 客観的な評価となっている(事務事業の問題点、課題が認識されている)</p>																						
<p>(2) 2次評価者としての評価結果</p> <table border="1"> <tr> <td>目的妥当性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>有効性</td> <td><input type="checkbox"/> 適切</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>効率性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> <tr> <td>公平性</td> <td><input checked="" type="checkbox"/> 適切</td> <td><input type="checkbox"/> 見直し余地あり</td> </tr> </table>	目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり	効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり	<p>(3) 評価結果の根拠と理由 ・募集、御礼のあり方について検討を要する。</p>									
目的妥当性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
有効性	<input type="checkbox"/> 適切	<input checked="" type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
効率性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
公平性	<input checked="" type="checkbox"/> 適切	<input type="checkbox"/> 見直し余地あり																				
<p>(4) 次年度の方向性(改革改善案)・・・複数選択可 (ただし、廃止・休止・現状維持は重複不可)</p> <p><input type="checkbox"/> 廃止 <input type="checkbox"/> 休止 <input type="checkbox"/> 目的再設定 <input type="checkbox"/> 事業統合・連携 <input type="checkbox"/> 現状維持 事業のやり方改善 ( <input checked="" type="checkbox"/> 有効性改善 <input type="checkbox"/> 効率性改善 <input type="checkbox"/> 公平性改善 )</p> <p>(上記方向性に対する具体的な内容)</p> <p>今後は、他市の状況を参考にしながら、御礼の仕方などに工夫を加え、件数、金額とも伸びるようなPR方法の検討が必要。</p>	<p>(5) 改革・改善による期待成果</p> <p>左記(4)により期待できる成果について該当欄に「」を記入する。また、1次評価と内容が異なる場合には、1次評価の結果も「」で記入する。 (廃止・休止の場合は記入不要)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2" rowspan="2"></th> <th colspan="3">コスト</th> </tr> <tr> <th>削減</th> <th>維持</th> <th>増加</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成果</td> <td>向上</td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>維持</td> <td></td> <td></td> <td>×</td> </tr> <tr> <td>低下</td> <td></td> <td>×</td> <td>×</td> </tr> </tbody> </table>			コスト			削減	維持	増加	成果	向上				維持			×	低下		×	×
				コスト																		
		削減	維持	増加																		
成果	向上																					
	維持			×																		
	低下		×	×																		

5 最終評価結果

<p>(1) 行政経営推進会議等での指摘事項</p>
----------------------------